

District 2770



イマジン

ロータリー

会長：小林 賢弘  
幹事：北林 隆一

## Weekly Report

2022~2023 越谷東RC運営方針

●感謝と恩返しの輪を広げよう

2022~2023 RIテーマ

●イマジン ロータリー

越谷東  
ロータリークラブ

創立1987年5月18日



〈例会日〉 毎週木曜日 12:30~13:30  
〈事務局〉 〒343-0813 越谷市越ヶ谷3-7-1 (NTT東日本 越谷ビル2F)  
☎ 048-965-2037 ☎ 048-965-2011  
<http://www.koshigayahigashi-rc.org/> E-mail:info@koshigayahigashi-rc.org

## 第1719回例会 2023年2月2日

司会：会場運営委員会/守屋トミー  
会報No.1509号/担当：委員一同

会員数：56名/出席数：33名  
出席率：66.00%

## 平和構築と紛争予防月間

よろしくお願ひいたします!



事務局 今井 美智子 様



会長挨拶

会長 小林 賢弘

新年最初の例会で、私のルーツを戦国時代まで遡ってお話しました。前回からひと月空いてしまいましたが、今日は水道橋神田三崎町での幼年時代、そして長期入院生活から母が帰ってきてから松原団地で暮らし、何故かIQが異常に高く教師が大騒ぎして神童と呼ばれた小学生時代をお話しする予定でした。

しかし先週1月29日に突然の悲報をニュースで知ります。私がかねてより尊敬してやまないギタリストでロックバンド シーナ&ザ・ロケッツの鮎川誠さんが膵臓がんのため亡くなられたのです。2009年に亡くなった忌野清志郎さんの時以来の衝撃を受けました。このショックから今日はバンドマン時代の私に大きな影響を与えた一人である鮎川誠さんについて少しお話しをしたいと思います。

1948年福岡県久留米市でアメリカ軍人の父と日本人の母のもとに生まれた鮎川さんは、九州大学在学中に博多の伝説的ブルースロックバンド「サンハウス」を結成し、フェスであるジョン・レノンのプラスチック・オノ・バンドと共演しメジャーデビューします。サンハウスのライブを観に来たシーナと意気投合し同棲、シーナの妊娠を機に結婚、双子の女の子に恵まれます。サンハウスの解散後、シーナの父親に「子供は預かるから二人で東京で勝負してこい」と励まされ、夫婦で上京しシーナ&ザ・ロケッツを結成します。エルビス・コストロの来日公演の前座を務めた時に、イ

- ◆黙 禱
- ◆開会点鐘 会長 小林 賢弘
- ◆国歌斉唱 「君が代」
- ◆ロータリーソング斉唱 「我らの生業」
- ◆クラブソング斉唱 「クラブ賛歌」(1番)
- ◆四つのテスト 職業奉仕委員会 橋本 政行
- ◆ビジターゲスト紹介 会長 小林 賢弘
- ◆結婚記念日・誕生日祝 親睦友愛委員会 宮本 正行
- ◆会長挨拶 会長 小林 賢弘
- ◆幹事報告 幹事 北林 隆一
- ◆委員会報告
- ◆ロータリーの友紹介  
オリエンテーション・教育委員会 山崎 勝己
- ◆卓話(オンライン)  
フレンズ 池田真優さん・松岡 豪さん・小野祐輔さん
- ◆スマイル報告 社会奉仕委員会 隅田 敏
- ◆出席報告 出席委員会 栗田 晴巳
- ◆閉会点鐘 会長 小林 賢弘

エローマジックオーケストラ（YMO）の高橋幸宏に注目されてYMOのライブセッションに参加します。（奇しくも高橋幸宏さんも先月1月11日に亡くなってしまいました）その後YMOの協力を得て出したアルバム「真空パック」からシングルカットされた「ユーメイドリーム」がJALのCMソングとなり大ブレイクを果たすのです。当時YMOが大ブームとなりテクノポップサウンドが日本中を席卷していました。ご多分に漏れず私ももみあげをテクノカットにして流行を楽しんでいました。全世界にブームを起こしたYMOがワールドツアーを終え、日本での凱旋公演の前座をシーナ&ザ・ロケッツが務めました。その後のYMO初の国内ツアーの最終公演・日本武道館のプラチナチケットを、私は父親が電通だか博報堂の役員というボンボンの友達から、彼の代わりに絡まれていた先輩に殴られてやるという殴られ屋のバイトをして手に入れました。レスラーになるためのトレーニングに明け暮れていた私にはどうってことない仕事でした。この武道館ライブに鮎川さんがゲストギターとして参加していました。この時の私はまだファンではなく、ユーメイドリームのギターの人だという認識しかありませんでした。鮎川誠のギターはゴリゴリのロックで、ルックスも背の高いハーフの二枚目で、不気味な雰囲気YMOがなくなかったのですが、テクノポップとロックが完全に融合していて魅力的なものでした。この頃のことは「私について語るシリーズ」の「バンドマン編」で詳しくお話ししますが、鮎川さんとの初遭遇はインパクトはあったものの、レコードを買って聞き込むとかシーナ&ザ・ロケッツのライブに行くということもないまま私は大学生になります。すでにプロレスラーになる夢は断念していて、バンドマンで有名になってやろうと次の夢を見ていました。本格的に組んだ私のバンドのギタリストの矢沢くんがヘビーな鮎川信者で、シーナと鮎川さんの東京の地元・下北沢のライブに誘われます。この下北シャングリラのライブでシーナ&ザ・ロケッツは私のロック魂を鷲掴みにします。シャープな二枚目ロッカーというイメージしかなかった鮎川さんは、喋ると九州弁丸出しで、クールどころかとても朴訥な、シャイだけど熱い男でした。バンドで何曲かコピーしていたシーナ&ザ・ロケッツのスコア譜にシーナや他のメンバー全員がサインをしてくれた上に、鮎川さんと握手ができました。泣いて感動している矢沢くんは「どうや？時間あったらみんなで飲み行くけん、一緒に行かんや？」と誘ってくれたのです。結局人数が多すぎて店に入りきらず、私達は飲み屋の前で失礼したのですが、とても暖かい鮎川さんの人柄に触れることができた感動の経験でした。

矢沢くんはこの後、命を削るようなハードなバイトをして、鮎川さんが亡くなるまでメインで使い続けたギブソン レスポールカスタム 1969年モデル ブラックビューティーを60回払いで手に入れました。

私が先日のクリスマス例会で使っていたギターも、ピックアップだけ違いますが同じレスポールカスタムブラックビューティーです。鮎川さんとの出会いから連鎖した思い出のギターです。

このライブで目の前で体験した鮎川さんのギターは、テクニックも凄いのですがそれ以上に熱いものがこみ上げてくるようなソウルフルなものでした。この日を機に私は矢沢くんからシーナ&ザ・ロケッツのレコードを全て借りて聞き込むようになります。2015年にシーナが子宮頸がんによって61歳という早過ぎる死を迎えます。鮎川さんはこの悲しみを乗り越え、シーナの生き甲斐だったシーナ&ザ・ロケッツを継続すると宣言し、74歳の生涯を終える2ヶ月前、去年の11月まで精力的にライブ活動を続けました。シーナの死後は、二人の末の娘ルーシーがシーナの跡を継ぎ、メインボーカルとして参加していました。ビートルズやローリングストーンズでロックを知った私に一番の影響を与えたRCサクセションに匹敵する偉大なロックンローラー鮎川誠さんのご冥福をお祈りし、本日の会長挨拶を捧げたいと思います。

## 幹事報告

幹事 北林 隆一

幹事報告させていただきます。

本日より事務局として越谷東RCを支えていただくことになりました「今井美智子」さんをご紹介します。当面は例会時にお手伝いいただき、事務局山崎さんの復帰を待ちたいと思います。山崎さん復帰後は、事務局二人体制となる予定です。

来週は、職場見学（移動例会）となります。宅建前13:45集合となりますのでよろしくお願いします。

以上幹事報告でした。



## スマイル報告

社会奉仕委員会 隅田 敏

今 回	24,500円
累 計	587,500円

### 【奥の細道 芭蕉】(金昌寺)

今日よりや 書付 消さん 笠の露  
笠の内に書き付けていたであろう「同行二人」の文字を、笠に付いた露が消してしまうというような意味である。露は伝統的に涙に譬えられる。曾良との離別を悲しむ様子が、痛々しいまでに伝わる句である。



(出席委員会)

## 国際ロータリー 第2770地区 第8グループ 2022-2023年度 IM報告



ガバナー補佐幹事 杉下 智

令和5年1月28日土曜日午後2時、サンシティホールポルティコホールで国際ロータリー第2770地区第8グループ2022～2023年度IM（インターシティミーティング）が開催された。大内IM実行委員長、加藤副実行委員長の名コンビは秋の打ち合わせの段階から準備に抜かりが無かったため何としても成功させたかったのが本音でした。第一部の司会は男女この執筆をしている杉下と米山記念奨学生の張政さんです。張さんの素敵なお声と流暢な日本語で開始3分前のアナウンスがはじまる。14時ピッタリに開始のアナウンス、それからは男女交互にアナウンスをしていった。何分にも、幾ら環境に慣れたとは言えマスクを装着したままのIMは政府からコロナ5類宣言が出たばかりとはいえ、いつの日かコロナを忘れた未来にこの会場の写真を目にした時、誰もが異様に感じるだろう。リアルで第3部までマスク装着して行った割には実に自然に思えたのは私だけではないはず。やはりこのコロナ禍環境に慣れてきてしまったのかも分からない。第一部は司会の私もあつという間にお開きになった実感があります。なんと時間はピッタリ予定時刻通りでした。司会コンビの張さんにも感謝しています。第二部は守屋トミー会員のプロ的な司会で昭和のシンガーソングライター庄野真代さんの講話だった。真代さんの社会貢献は日本に収まらず世界に向けたもので、聴講した方は誰もがロータリアンやSDGsを連想させるそのものに感じたのではなかろうか。"少しでもタレント性やロータリアンとしての才能が参加者一人一人にあるのだから、もっと社会に貢献しましょ

う！"こんな気持ちをダイレクトに分かりやすく伝えて頂いたと思った。これもまたあつという間にお開きになってしまった。第3部は宮本正行、永島つる子会員の男女司会。第8グループパストガバナーのスピーチもガバナーエレクトの講評も非常にわかりやすい内容でした。司会お二人の名口調でリズムカルにお笑い芸人クールポコの出番となりました。クールポコのお二人、やはり"エンタ"だけあって懐かしく面白かったです。特に株竹ガバナー補佐のいじられる部分は第8グループ全員がドキッとした事でしょう。スリル満点の演出は企画担当者とクールポコの打合せ、正しくストライクでした。賀詞交換会までペットボトルのお茶たった1本だけのIM。かつてこんなIMがあったのだろうか。今回のIMは懇親会無し、正真正銘のシラフのままのIMだった。あのお笑い芸人のクールポコですらやりにくそうなお素振りをしたのは演技では無かったのかも分からない。逆にアルコール無しの新たな集会形式の幕開けなのかも知れない。2022～2023年度第8グループホストクラブ越谷東の今回のIMはコロナ禍の中無事に終わりました。これも株竹ガバナー補佐の今回のIMテーマ"愛と希望"が第8グループ全体に通じた証ではないでしょうか。次年度はどんな形のIMになるのか楽しみです。参加した会員の皆さんも、また今回参加出来なかった会員の皆さんも、また来年のIMで勉強しましょう。しかしながら今年度一杯まだまだ全力投球は言うまでもありません。第8グループロータリアン全会員で参加する事に意義があるのです。これからも頑張ってお参りしましょう。





# 卓話

(オンラインにて)



フレンズ  
池田真優さん

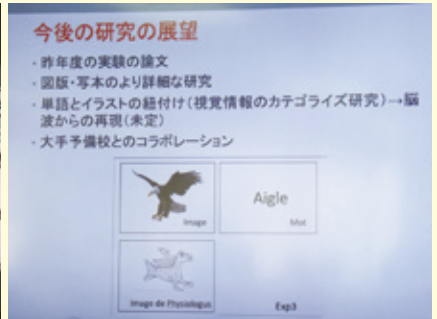
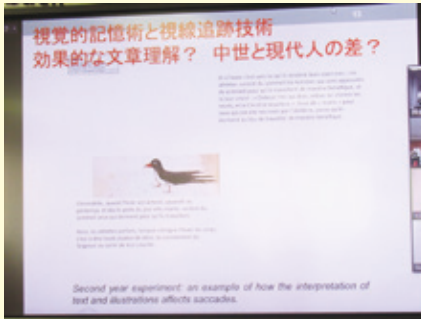
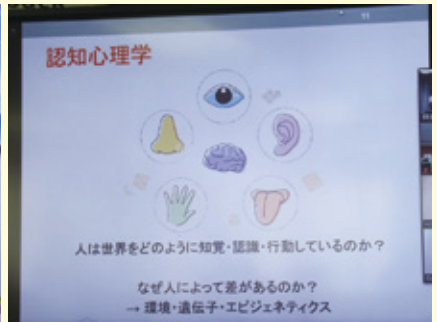


フレンズ  
松岡 豪さん



フレンズ  
小野祐輔さん

*Merci pour le rapport de situation aujourd'hui, Mayu Ikeda, Gou Matsuoka, Yusuke Ono.  
De H.Akiyama*



## おめでと

誕生日

2月

結婚  
記念日



飯島 昇会員



小暮進勇会員

〈Zoom参加または欠席会員〉大沢昌太郎会員・梶原直樹会員